

サポーターだより

2026 年 10 月 1 日発行

No.32

北九州市立大学 図書館サポーター

ハロウィン・ホラー

映画特集

『ナイトメア・ビフォア・クリスマス』

1993 年製作(図書館所蔵なし)

原案・キャラクター設定 ティム・バートン/製作 ティム・バートン,デニース・ディ・ノービ
/監督 ヘンリー・セリック/脚色 マイケル・マクドウェル/脚本 キャロライン・トンプソン

ハロウィンの夜に観るなら、不朽の名作『ナイトメア・ビフォア・クリスマス』がイチオシです！
手作業で作られたアニメと、ダークなのにどこかコミカルで愛らしい世界観が魅力です。
このお話は、ハロウィン・タウンの王ジャックが、華やかな「クリスマス・タウン」に魅せられ
自分流の禍々しいクリスマスを計画するというあらすじです。ディズニーの巨匠たちが
手掛ける音楽も秀逸で、大人から子どもまでワクワクしながら楽しめます。怖いホラーが
苦手な人も安心して浸れる、ハロウィンの夜に最高の一本です。

(外 1 年 赤井)

『スクリーム』

1996 年製作(図書館所蔵なし)

監督 ウェス・クレイヴン/脚本 ケヴィン・ウィリアムソン

カリフォルニアの小さな町で、若者たちが謎の殺人鬼
「ゴーストフェイス」に次々と襲われていくホラー映画。
ただ怖いだけでなく、ホラーのお約束を逆手に取った
ユーモアや、犯人を当てるミステリー要素も魅力の作品
です。スプラッターシーンも、リアル過ぎない
派手さなので、ホラー映画が苦手な方、ホラー映画
初心者の方にもおすすめです。

(文 2 年 濱田)

ハロウィンは、ケルト人起源の祭典で、

死者の霊がやってくると言われています。

現在は愉快なお祭りとしても親しまれています。

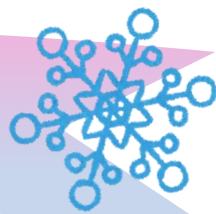
みなさんもぜひ図書館を通してハロウィンを

楽しんでみてください！

図書館サポーター募集中！ 詳しくはカウンターまで！



秋・冬の ロマンティック本



「ロマンティック」と聞くと、どんな温度感が思い浮かびますか？春の陽気のような、あるいは夏の照り付ける日差しのようなロマンスもいいけれど、今回は秋・冬に読んでほしいロマンスをピックアップしてみました。寒さに気が滅入る時に読むと明るい気持ちにさせてくれるものから、冷たさに浸らせてくれるようなものまでさまざまですよ。

『恋する寄生虫』 三秋縋 著

(KADOKAWA/市立図書館所蔵有)

潔癖症で失業中の青年・高坂と不登校で視線恐怖症の女子高生・佐藤がお互い苦手同士だけど、どうしても惹かれあっていく切ないラブストーリーです。この恋は本物なのか、それとも寄生虫によって操られた恋なのか。小説だけでなく、漫画や映画でも楽しめます。

(法1年 藤井)



『フルーツバスケット』 高屋奈月 著

(白泉社/図書館所蔵有 本館1F マンガコーナー

請求記号:726.1/Ta56/)

私は冬男(キャラを性格や設定で春夏秋冬に分類した場合、冬に該当すると思った人物)を偏愛しているのだが、最高峰の冬男はフルバの草摩はとりだ。冬キャラの醍醐味、凍てついた心が春女(男)により溶かされる「雪どけ」がとても美しく切なく描かれている2巻は私のお気に入りの1つなので、ぜひ読んでほしい。

(文3年 金澤)



『私の男』 桜庭一樹 著

(文藝春秋/図書館所蔵有

請求記号:913.6/Mo54)

この本をロマンティックと銘打って紹介しているものか悩んだが、北国の凍てつく冷たさとタブーを犯した父娘がとてもマッチした物語なので推薦せざるを得ない。拒絶反応が出る人もいるだろうし、私も読みながら胸の底に灰色の塊が落ちていくような感覚がしたが、読了後にズシッとくる本が好きな人はぜひ手に取っていただきたい。

(文3年 金澤)



『夜は短し歩けよ乙女』 森見登美彦 著

(角川書店/図書館所蔵有

請求記号:913.6/Mo54)

京都を舞台にした、ちょっと天然な乙女と、彼女のことが気になる先輩の恋物語です。独特な文体とファンタジー要素が魅力で、個性豊かな登場人物たちが繰り広げる不思議な世界に、どんどん引き込まれていく面白い作品です。

(法1年 藤井)



編集後記

- ◎初めての編集作業で大変でしたが、一枚の紙面に情報を詰め込むことが好きなので楽しかったです！読んでくださり、ありがとうございます。(文3年 金澤)
- ◎ハロウィンにぴったりの映画は、まだまだ沢山あります！気になった作品は、ぜひ鑑賞してみてください。(文2年 濱田)
- ◎授業が始まり忙しくなりましたが、読書の秋ということで気になっていた本を手に入るいい機会だと思います。ぜひ図書館にいらしてください！(文2年 清浦)
- ◎恐怖の傑作を書いた今回の記事ですが、実は担当の私は大のビビりです。鑑賞後は部屋の電気をすべて点けて眠るほど、文字通り命がけでした。皆さんが絶叫しながら楽しんでくださることを願います！(外1年 赤井)
- ◎最近は漫画やアニメ、映画などで恋愛作品を楽しむ人が多いと思いますが、本は自分の想像力を働かせながら物語を楽しめるという魅力があると思います。ぜひ、登場人物の表情や気持ちを想像しながら、本で恋愛を楽しんでみてください。(法1年 藤井)

